



H O V L A N D

S T R A T O S

取扱説明書



警告！ 安全に御使用戴くために



製品の内部には、非常に高い電圧がかかっております。製品のカバーを外したり、ケースの隙間から異物を差し込んだりする事は絶対にお止め下さい。感電や火災の危険性がありますので製品のキャビネットを外したり、水に濡らす様な事は絶対にお止め下さい。製品の修理は必ず、お買い求めの販売店、もしくはアッカ迄御依頼下さい。

本機の適切な開梱と取扱い、梱包方法は本書に記載の説明に従って下さい。



正三角形の中に稲妻が記されているマークは、製品の内部に感電する危険のある高電圧が絶縁されずに掛かっている事への警告を表しています。



正三角形の中に感嘆符が記されているマークは、製品に付属されている印刷物の中に、操作やサービスについて重要な指示がある事を警告するものです。

安全に御使用いただくために

御使用いただく前に、以下の説明や事前注意事項を注意深くかつ完全にお読み下さい。

1. ケーブルの抜き差しや機器をクリーニングする時には、本機に接続されている全ての再生機器の電源を必ず切ってください。
2. 本機では電源用の延長コードのご使用はお薦め出来ません。
3. オーディオ機器のクリーニングにあたっては、引火性の高いものや燃えやすい化学系の物を御使用する事は絶対お止め下さい。
4. カバー、部品を取り外した状態で本機に通電する事は絶対にお止め下さい。
5. 液体をこぼす等、本機内部に湿気を与えないで下さい。
6. 本機に直接液体をかけたり、こぼしたりしないで下さい。
7. 本機の周囲や通風孔の通風を妨げる事は絶対にお止め下さい。
8. 本機の指定と異なる値のフューズの使用や、バイパスは絶対避けて下さい。
9. 御自分で本機の修理を行う事は絶対にお止め下さい。もし故障や問題が起きた場合には、お買い求めの販売店もしくはアッカに御相談下さい。
10. 極端な高温や低温もしくは多湿な場所へは設置しないで下さい。
11. 爆発の危険性のある環境での御使用は絶対にお止め下さい。
12. 常に子供が触れる事のない場所へ設置して下さい。
13. 落雷のある恐れがある場合には、必ず電源コードを抜いて下さい。

目次

はじめに	4
開梱と梱包にあたっての御注意	5.6
開梱	
設置	
再梱包	
設計上の特徴	7.8
ホヴランド社について	9
アンプの設置	10
ブレーク・イン（エージング）期間	
設置と放熱対策	
入/出力、電源ケーブルの接続と注意	
リア・パネル 各部の名称と機能	
フロント・パネル 各部の機能とインジケータ	
操作概略	
お手入れとメンテナンス	16
サポート・スペーサーの使い方	
お手入れ	
スタッキング・キットについて	17
サービスについて	18
仕様	19
製品保証	20

INTRODUCTION

はじめに

このたびは、ホヴランド モノラル・アンプリファイヤー STRATOS (ストラトス)をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

本機は、真の音楽再生におけるスタンダードとなりうるアンプとして設計されております。その入念なエンジニアリング、マニファクチャリングに、末永くおつきあい戴ける逸品である事を予感して頂けることでしょう。

取扱説明書を一通りお読み頂き、本機の様々な特徴、正しい操作の仕方そしてお手入れの仕方についてご理解頂き、精巧なオーディオ・コンポーネントである本機を正しく御使用下さいます様、お願い致します。

また、本機の設置やトラブルシューティング等、ご不明な点につきましては、お買い求めの販売店または弊社まで御相談下さい。

開梱と梱包にあたっての御注意

本機の梱包箱、梱包箱内部の衝撃吸収材類は保存して下さいます様、お願い致します。本機の修理等の為に御返送いただく際に本機専用で作られた梱包材量がお役に立つからです。本梱包材以外の輸送箱にて返送され、万が一本機が破損した場合は、保障が適応されない場合がありますのでご注意ください。

開梱

本機の梱包は以下の各アイテムにて構成されています。

- 外箱（茶色）
- 内箱（白）
- 上部用発泡剤ブロック
- 底部用発泡剤ブロック
- 前部用発泡剤ブロック
- 後部用発泡剤ブロック
- STRATOS オーナーズ・キット(下記の内容が含まれます)
 - ・HOVLAND メイン・ライン AC ケーブル
 - ・取扱説明書
 - ・保障登録書
 - ・アンプ脚用サポート・スペーサー x 4 枚(16 ページ参照)
 - ・1/4-20 x 1 インチ ソケットネジ x 4 本
 - ・6 角ドライバー
 - ・予備フューズ(10A)
 - ・お手入れ用バフ
 - ・コットン手袋

1. 茶色の外箱を開き、白い内箱のシールをはがします。内箱は外箱から取り出す必要はありません。
2. 上部発泡ブロックから、オーナーズ・キットを取り出します。その後発砲ブロックの両横をしっかりと持って引上げ内箱から取り出します。同じように、前部用、後部用そして両横用発砲ブロックも内箱から取り出します。



次にアンプ本体を内箱から取り出します。本機の重量は 40Kg ありますので、取り出す際の方が一の怪我やアンプ本体の損傷を防ぐ為にも、お二人以上での共同作業を薦め致します。

3. 2 名がそれぞれアンプの横に来るように立ち、底部発泡剤とアンプ本体の間に両手を入れてしっかりとアンプ本体を掴んだ後、まっすぐに持ち上げて箱から取り出し、床の上に置きます。トランスが前部に設置されておりますので、重量バランスは前方寄りになります。保護フィルムは外して下さい。
4. 梱包材を保管される際、内箱も外箱に入ったままで蓋をし、埃や昆虫等が侵入しない様に梱包用テープで止めて下さい。また梱包材は湿気の無い場所に保管して下さい。

開梱時、設置上の御注意

1. アンプ本体を取り扱う際は、手に汚れや油の無い状態にして下さい。
2. アンプ本体を移動する際に2名の方は両手でそれぞれアンプの両横の前部側と後部側を確実に掴んで下さい。取り出す際にお分り頂けたと思いますが、重量のバランスは前方寄りになっています。
3. 本機のフロントパネル、もしくはリアパネルを下にして立てないで下さい。
4. 本機を正常に動作させる為には、冷却効果を維持する為に周囲の通気性を適切に保つ必要があります。本体上に通気を妨げる物(CD、LP、雑誌等)は絶対置かないで下さい。また毛足の長いカーペット等の上に設置すると、底面の通気が妨げられますので避けて下さい。本機は冷たい空気を底面から取り込み、上面から逃がす事で内部を冷却する方式(チムニー方式)になっているからです。

再梱包

引越し等で本機を移動や返送する必要がある場合は、目的地まで本機が破損する事無く到着出来るよう、下記の手順に従って下さい。

1. 本機を梱包する前に、フロント・パネルに保護フィルムを慎重に貼り付けて下さい。本体は埃よけの為にビニールの袋等に入れて下さい。
2. 底部用発泡剤に設けてある脚用の穴の位置は前後対象ではありません。穴から内箱の外面までの距離が長い方が後部になります。正しく各発泡剤ブロックを設置する為、後部用発泡剤を底部発泡剤の上にセットして確認して下さい。前後を確認後、一度後部用発泡剤ははずします。
3. 次に前後の位置を確認しながら、2名でアンプを底部発泡剤の上に設置します。
4. 初めに後部用、横用、前部用そして最後に上部用の順に各発泡剤ブロックを設置します。内箱の蓋を閉じて上質のテープでとめます。開梱時のテープが残っている場合、上のテープは使用できません。またマスキング用テープやメンディングテープも使わないで下さい。
5. 最後に外箱も蓋を閉じます。移動などでも剥がれる事のない上質なテープを御使用下さい。

DESIGN FEATURES

設計上の特徴

このたびお買い求め戴きました STRATOS は、プレミアム品質のパーツを採用し、他に類を見ない正確な回路を併せ持つ高性能アンプと言えます。

従来のソリッドステートアンプに対する既成概念の限界を超越し、まるでリスナーが録音現場に居るかの様に、真の High-Fidelity (ハイファイ) を具現化する、極めて特別なアンプなのです。

HOVLAND 社にとって STRATOS とは、「控え目な出力なアンプの方が、より確実に音楽性を再現出来る」という一般的に浸透する信念に対する答えです。同時に多くの高出力アンプが、音楽性(気品)を欠いている事が、この信念を助長させている事も事実です。

今日まで高出力と音楽性のバランスにおける妥協点に従った高級品が存在しました。現在でもこの様なアンプはリスナーの音楽への楽しみを制限させる“妥協”でしかないのです。しかし、私達はアンプを設計するに当たり、この様な“妥協”は誤っていると感じていました。そして数十年に渡る私達のアンプ設計経験は、高出力を得る為に音楽の”質“が何ら犠牲にされる事は無いという答えに明確に私達を導きました。

私達はこのプロジェクトに着手するに当たり、STRATOS に対し、きちんと設計されていても音楽性に対し妥協せざるを得ない多くのハイパワー・アンプとは全く違う物を絶えず想定していました。ここで私達は、「心地よい音＝音楽性が高い」という条件を採用せずに、音楽の真意へ、より密接な関係を深める為に、丹念に作られた増幅素子を使用する事を選択しました。音楽の真意とは無意味にハイパワーの追求に覆い隠されてしまうのです。目的の無いハイパワー・スペックは、私達の製品には必要ない物なのです。

私達の製品である RADIA や SAPPHIRE の高い音楽再生能力を確信していますが、同時にこの2機種のアンプが如何なるスピーカをも駆動仕切るアンプを必要とする方々の要求にお応え出来る製品ではない事も認識しています。STRATOS はこの様な御要望にお応えする為に、どの様な種類のスピーカに於いても、その素晴らしい能力を最大限に引き出すよう設計されています。同時に STRATOS に採用された先進的な新技術は、同じスピーカ・システムを新たな次元へと引き上げ、明確に生の音楽へと結びつける事を可能にしたのです。

STRATOS の持つ特別な能力を達成するに為に、まず回路、エレクトロニクス・コンポーネント、メカニカル・システムそして素材への深い理解が絶妙なバランスで注ぎ込まれる事で成功に導かれています。設計が進むにつれ、最終ゴールへ辿り着くために多くのデバイスが試されては減らされ、慎重に選考されて行きました。STRATOS は RADIA 開発時に注意深く構築されたインスピレーションを慎重に進化させ利用しています。全てのパートの設計において唯一の目的は、全ての面から信号増幅パフォーマンスを最高な物にする事なのです。

STRATOS 設計におけるゴールに到達する為に、正確な音楽再生に求められる音楽の持つ繊細さや微妙なニュアンスを何ら犠牲にする事無く、スピーカを完全に駆動する為に要求されるパワーとリアリティ溢れる再生へ設計の焦点を合わせました。同時に我々は関連会社をコンポーネント・パーツの重要な改良/開発に利用する事が可能でした（多くのパーツを彼らと共同開発しています）。STRATOS はリスニング・ルームにおいても実験室においても最高の演奏を奏でる事の出来るアンプとして、物理的な面からハイパワー・アンプとして、様々な妥協点の究極のバランスを備えたアンプと言えるでしょう。

典型的な高電圧と大電流を必要とする出力デバイスは、我々が要求する特性を満たそうとすると選択の幅に限りが出てしまいます。STRATOS では RADIA 同様、バランス出力構成を採用する事で供給圧を低く抑える事に成功しています。これは回路上において最適なデバイスとコンポーネントを使用する事を可能にします。同時にパワー・サプライ側に対しても低電圧は優位に働きます。STRATOS 開発にあたり本機専用開発され、優れた電圧制御/電流供給能力を備え低直流抵抗値を誇る完全ハンド・メイドからなる U-I (quasi-C) コア パワー・トランスフォーマーを採用する機会を得ました。

更に低電圧設計は高周波数帯域特性なデバイスをも採用する事を可能にしています。これらのデバイスは適切に適用する事で広周波数特性と俊敏な立ち上がり速度、そして高いスルーレートと相まって素晴らしいオーディオ・スペクトルを提供します。出力及びドライバ用トランジスタは精巧に作られたパッシブ・ヒートシンクにより最適に冷却され、ハイカレント・ステージのワイヤリング距離短縮を可能にしました。

パワー・サプライは超高速リカバリー設計になっています。ショットキー・ダイオードは瞬時の電流供給用ラージ・サイズ スリット・フォイル キャパシタ、そしてミドル・サイズ ホヴランド “Musicap “メタル・フォイル キャパシタへ低 ESR にての一時的電力蓄積の為に電源を供給します。アンプの各セクションには、レギュレーションの精度向上とトランジェント・コントロールの為にそれぞれ個別にパワー・サプライを搭載しています。

サーキット・レイアウト及び各パーツ、コンポーネントの配置は、電気的な干渉を最小限に抑えるよう、熟考と最大限の注意を注ぎこんで選択しました。パワー・トランスは特別に設計されたサブ・シャシーに収められ、ダンピング材を用いる事でメイン・シャシーと分離し、信号回路への干渉を最小限に抑えています。

A FEW WORDS ABOUT HOVLAD COMPANY

ホヴランド社について

ホヴランドでは、音楽の情熱を忠実に再現出来るオーディオ製品を設計・製造しています。その目標は、オーディエンスを立体感溢れる目の覚めるような音楽の世界へ誘い、音楽家が録音に刻み込んだハートと表現力をありのままにお伝えする事にあります。

私達のチームは25年以上に渡り、常に様々な回路トポロジーを比較、研究し、パッシブ、アクティブそれぞれのパーツ1つ1つの聴感上の違いを絶えず検証し続けてきました。

ホヴランドの製品の全てが、いずれもオリジナルの回路設計、数々の特別仕様パーツ、カスタム・メイドの線材を採用し、しかも厳格な選別、洗練を経て諸要素が緊密な連携を実現しているのは、いわば必然なのです。

ホヴランドの製品は、いずれもカリフォルニア州ロサンジェルス自社工場にて、厳格な基準の基にハンド・クラフトされています。ホヴランドの製品を通して音楽を再現される時、私達の情熱と研究が、世界有数のコンポーネントとして末永くご愛用頂ける価値ある選択であった事を実感して戴けると確信しています。

SETTING UP YOUR AMPLIFIER

設置

本機を設置する際は、以下を参考にして下さい。

●ブレーク・イン(エージング)期間について

本機は初めて御使用になられた時から、異次元のパフォーマンスを発揮するように設計されています。しかし各エレクトリック・パーツが一定のブレーク・イン期間を経る事によって、動作コンディションが最大限に向上します。私達の経験上、このブレーク・インには最低でも 100～240 時間が必要な為、この期間は定期的な御使用をお勧めします。この期間を終了後は、定期的な御使用は必要ありません。本機が冷えた状態から起動した場合は、最高のパフォーマンスを発揮するまでに約 30 分の時間が必要となります。御使用にならない時にハイ・スタンバイ・モードを使用する事で、最良のパフォーマンス時に近い内部温度を保つ事が可能です。このモードは、入出力間のシグナルを全て”オフ”にした状態で、アンプ部はアイドル状態に保つ事が出来ます。

●通気性の確保と設置

1. 本機の出力増幅段はその他のパーツと同じ様に自然通気によって冷却されます。空気は底面のスクリーンが取り付けられた穴より取り込まれ、天板のスクリーン上の丸い穴より排出される事で、自然冷却システムを確保しています。**この天板、底板の通気孔は絶対にふさがれる事のない様にして下さい。**本機をカーペット上に設置する場合、適切な通気を確保する為には、カーペットの表面から本機の底面まで、最低 1.27cm のクリアランスが必要になります。もしこのクリアランスを確保できない場合は、付属の“サポート・スペーサー”を御使用になるか(16 ページを御参照下さい)、クリアランスを確保できる他のデバイスを使用して下さい。



2. 本機の上方にもクリアランスは必要になります。本機はスピーカ・システムの中に床置きする設置が通常的です。また、本機の重量を支える事が出来、メカニカル・アイソレーションを考慮したラックに設置する事も考えられます。**STRATOS 専用スタッキング・キット**を使用する事で最大 3 台の **STRATOS** を最良のメカニカル・アイソレーションと冷却効果を確保し、安全に積み重ねる事が可能です(17 ページを御参照下さい)。両横にも最低でも 2.5cm、上部は最低 15cm の空間を確保して下さい。本機の冷却の為に空気循環には、冷たい新鮮な空気が必要です。フタ等で塞がれてしまうラックは、空気の流れを遮断しますので、絶対に御使用にならないで下さい。



3. 本機と後方の壁の間には、最低 15cm の空間が出来る様にして下さい。これは、電源ケーブルやスピーカ・ケーブルを接続する為に必要な間隔です。

入/出力、及び電源の接続についての注意



注意！ 入/出力の接続を行う時は、必ず AC コードを抜いた状態で行って下さい。また AC コードを接続する際に、リア・パネル上の主電源スイッチがオフになっている事をご確認の上、接続して下さい。

■保護回路について

本機は、過負荷や動作条件悪化を検知して動作の不安定化を防止し、損傷を最小限に食い止めるいくつかの回路を搭載しております。

・サーマル/オーバーロード プロテクション

本機が極めて大きな負荷が掛かった状態で駆動され、内部温度が上昇すると、高温保護回路が起動して本機への電力供給を遮断します。予め設定された安全温度範囲へ戻ると、動作は復帰します。

・サーキット・フォルト プロテクション

本機が動作中に回路に異常が発生した場合、保護回路が起動して本機への電力供給を遮断します。異常が発生していた場合、本機は再起動を試みますが、復帰しません。リア・パネルの主電源スイッチを「OFF」にして、お買い求めの販売店、または ACCA まで御連絡下さい。

■入力端子接続について

本機のバランス入力は2つの完全独立入・出力回路を使用しています。この為、本機のバランス入力への入力信号は、必ずバランス信号である必要があります。もし入力した場合、アンプのゲインは2ファクター、実効出力に於いては4ファクター減少する事になります。この事から**アダプタ等を使用してアンバランス・出力を接続しないで下さい。**また、バランス用出力端子を備えていても、回路自体はアンバランス回路になっている**プリ・アンプ出力も、本機のバランス入力へ接続しないで下さい。**破損を招く場合もありますので、絶対にお止め下さい。

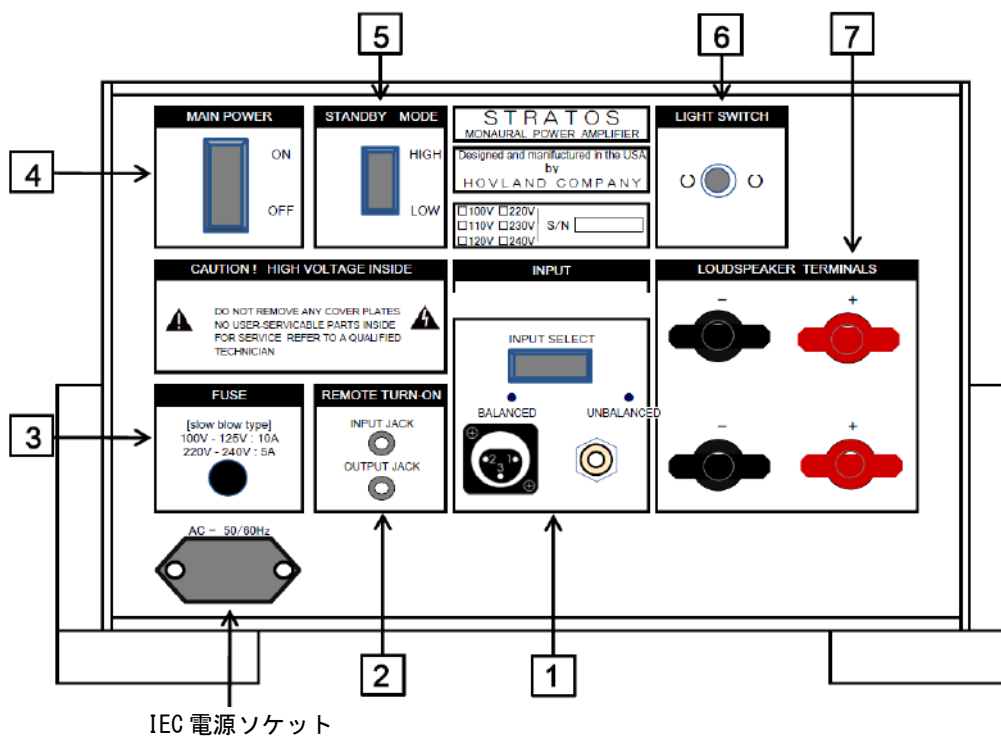


■スピーカ接続時の注意

極一部のスピーカには、“クロウバー”タイプの回路を使用して、スピーカを保護するものがあります。スピーカの負荷が過剰になった場合、この回路がスピーカ入力を“ショート”状態としてしまう事で、アンプの出力回路も同時にショート状態になってしまいます。この種の回路を持ったスピーカはなるべく御使用を控えるか、最新の注意をもってご使用下さい。この回路にて本機が破損した場合、保障の対象外となる事もありますので、予めご了承下さい。

またインピーダンスが 2Ω を大きく下回るスピーカは、なるべく御使用にならない事をお勧めします。





REAR VIEW

リア・パネル 各部の名称と機能

1 入力端子

本機はプリアンプからのライン出力に対 XLR (バランス) 及び RCA (アンバランス) 各入力を備えています。端子の上にあるスイッチにて、どちらかの入力を選択する事が出来ます。各端子の上に配置された青いインジケータが、現在どちらの入力が選択されているかを表示します。XLR、RCAの両端子に同時に接続する事も可能です。2台のプリアンプを接続し、入力切り替えスイッチにて御使用する事も出来ますが、グラウンドループが生じた場合にアンプを破損する恐れがありますので、ご注意ください。



2 リモート電源オン/オフ・トリガー

1/8インチ”ミニ・ジャック”(下図)で、DC9~24V電流を本機に供給するプリアンプ等のリモート・ソースによって起動される端子です。主電源スイッチをオンの状態にしておくと、この範囲内での電圧が本機へ送られ、完全なON状態になります。この電圧が供給されない状態では、本機はAC接続のみの状態になります。尚このトリガーのインピーダンスは10,000Ωで、極性は下図を御参照下さい。



3 電源ケーブル、フューズ・ソケット

本機にはホブランド メイン・ライン高性能電源ケーブルが附属されています。このケーブルは STRATOS の性能を最大限に発揮させるケーブルといえます。ラインケーブル、スピーカ・ケーブル等の接続は電源ケーブルを接続する前に行われる事をお勧め致します。電源ケーブルを接続される際は、リアパネルの主電源スイッチがオフになっている事をご確認して下さい。

4 主電源スイッチ

主電源スイッチは本機を AC 電源に接続しますが、この時点ではまだ増幅回路に電力は供給されておりません。増幅回路のオン/スタンバイはフロント・パネル上のプッシュ・スイッチにて行います(14 ページのフロント・パネルの項をご参照下さい)。通常は主電源をオンにしておく事をお勧め致します。

5 スタンバイモード・スイッチ

本機は、スタンバイモード・スイッチによって 2 通りのスタンバイ機能を選択する事が出来ます。LOW を選択した場合、スタンバイ時に AC 電源は接続されますが、増幅回路へは電力は供給されません。HIGH を選択すると、入力回路、及びスピーカ出力回路以外の増幅回路は動作状態になります。どちらの状態からも、フロント・パネル上のプッシュ・スイッチによって起動します。長期に渡って御試聴なさらない場合を除いて、通常は HIGH のポジションでの御使用をお勧め致します。

6 ライト・スイッチ

本機に搭載されたサイド照明用のオン/オフ・スイッチです。部屋の照明を暗くして御試聴なさる場合など、サイド照明をオフにするとよいでしょう。サイド照明はオン/オフどちらの場合でも、音質には全く影響がありません。また、このスイッチは照明用ライトのみをオン/オフするもので、電源のオン/オフを示すインジケータ LED とは関係ありません。

7 スピーカ接続端子

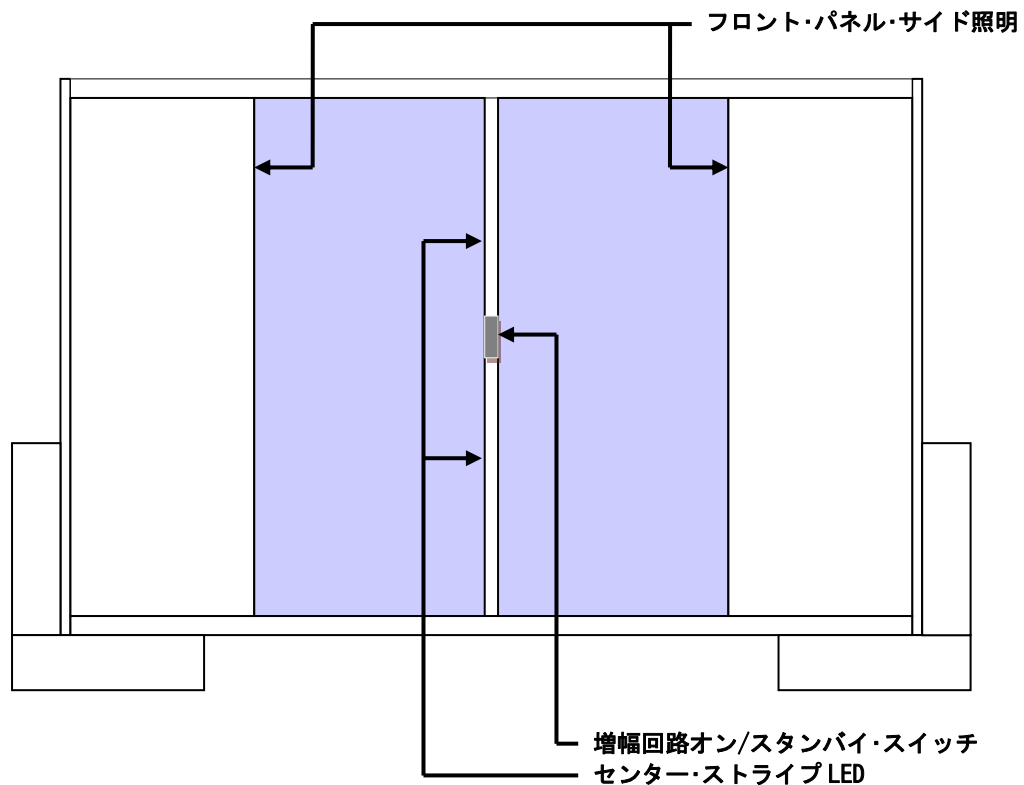
スピーカ・ケーブルをここに接続します。スペード・ラグもしくは適切に半田処理されたケーブルを御使用下さい。

注意！

スピーカ・ケーブルの接続の際は、極性を間違えないようご注意ください。

スペード・ラグの場合は端子に挟んで下さい。半田処理されたケーブルの場合は、端子シャフト部へ巻きつけて下さい。その後、端子を回して締めます。端子はケーブルが抜けないように、しっかり締めて下さい。但し、過度に締めすぎますと、端子を破損する恐れがありますので、締め過ぎにはご注意ください。尚、末端が半田処理されていない(先バラ)ケーブルの御使用はお止め下さい。





FRONT VIEW

フロントパネル各部の機能とインジケータ

(それぞれの配置は上図を御参照下さい)

■増幅回路オン/スタンバイ・スイッチ

このスイッチを押す事によって、本機の増幅回路のオン/スタンバイを行う事が出来ます。

■インジケータ

本機のフロント・パネルには中央を縦に伸びるストライプ状のLEDと、左右両サイド・パネル内にあるサイド照明用の2種類のライトが備えられています。中央のストライプ・LEDは動作モードによって次の通り、3種類の表示をします。

1. 主電源がオフになっている場合、もしくはスタンバイ・モードがLOWのポジションになっている場合は、スタンバイ時にこのLEDは点灯しません。
2. スタンバイ・モードがHIGHのポジションになっている場合、スタンバイ時に下半分の部分が点灯します。
3. 増幅回路スイッチをオンにし、動作状態になるとストライプ・LEDは全て点灯します。サイド照明用ライトを点灯するには、リアパネル上のライト・スイッチをオンにして下さい。

(前頁より続き)

主電源がオンになり、増幅回路がオンになってから、再生可能になるまで約5秒程度かかりますが、これは各回路が点検され、安定を確認する為の物で、故障ではありません。

操作概略

本機の起動から音楽再生までの概略手順は次の通りです。

1. リア・パネル上の主電源スイッチをオンにします。この状態でAC電源と接続されたこととなります。
2. スタンバイ・モード スイッチにてスタンバイ・モードを **HIGH** もしくは **LOW** のいずれかを選択します。**LOW** を選択した場合、AC電力は通電されますが、増幅回路へは電力は供給されません。**HIGH** を選択した場合は、信号の入/出力回路は起動しませんが、増幅回路へ電力が供給され、動作モードにて待機します。
3. フロント・パネル上の増幅回路オン/スタンバイ・スイッチを押せば準備完了です。スタンバイ・モードへ戻すには、このスイッチをもう一度押して下さい。

SUPPORT SPACERS

サポート・スペーサーの使い方

10 ページ、通気性の確保の項にて通気性を確保する事の重要性をご説明致しました。厚いカーペット等の上に接地し、十分な空間を確保出来ない場合にオーナーズ・キットに付属されたサポート・スペーサーを御使用戴く事で、空間高を上げる事が出来ます。サポート・スペーサーは厚さ 6.4mm、直径 38mm のアルミ製プレートです。STRATOS 本体のカーボン・コーン脚と本体の間に挟む形で取り付けます。

取り付け方法は次の通りです。

1. STRATOS より時計と反対方向に回しながらカーボン・コーンを取り外します。
2. 本体とコーンを繋いでいた 3/4 インチ・ネジを外し、1 インチ・ネジに交換します。
3. 本体とカーボン・コーンの間にサポート・スペーサーを挟み、再びカーボン・コーンを時計回りに回して取り付けて下さい。

注意

付属された 1 インチ・ネジより長い物は使用しないで下さい。本体底板を傷付ける可能性があります。



CARE AND MAINTENANCE

お手入れについて

STRATOS の仕上げは極めて高品位で寿命が長く、適切なお手入れをして頂ける事により、永年にわたって美しい状態を維持する事が出来ます。金属製のフェース・プレートは研磨された後、高品位なクリアー・コートが施されております。オーナーズ・キットに入っておりますソフト・バフにて定期的にお拭き下さい。このソフト・バフは他のクローム仕上げされた箇所のお手入れにも御使用になれます。

STRATOS の各パネルは、表面保護の為に電解皮膜処理が施されています。これらのパネルをお手入れする際は、柔らかい布等を水で僅かに湿らせ、ホコリ等を定期的に拭きとって下さい。もし指紋や汚れが付いてしまった場合は、同じように湿らせた柔らかい布でふき取るか、ごく少量の弱い台所用中性洗剤等も御使用になれます。

注意

液体洗剤を直接つける事はお止め下さい。液体が本体内部に入って部品を損傷する場合があります。また、ブラシ、クレンザー、研磨パッドなど、研磨性の洗剤や道具は絶対に使用しないで下さい。ワックスや光沢剤なども不要です。



STACKING KIT

スタッキング・キットについて

本機を重ねて設置する事の出来る様に、スタッキング・キットをオプションにて用意させて頂いております。設置場所にスペースの制限がある場合、他の機種との位置の調整やバイ・アンプ接続の際などにも、とても便利です。このスタッキング・キットを複数使用する事で、最高3台までの STRATOS を重ねて設置する事が可能です。

スタッキング・キットを使用する事で、縦方向にも横方向にも安定性を確保出来るうえ、冷却の為に確実な通気性を確保します。スタック・キットに使用されているパーツは、STRATOS 同様、高品位な素材を使用しています。また、デザインも STRATOS とマッチする設計となっています。



VIEW OF STRATOS WITH STACKING KIT

SERVICING

サービスについて

本機は長期間にわたって高い信頼性を発揮出来る様に設計されておりますが、万が一、問題や故障が起きた場合にはアッカのサービス・スタッフによってサポート致します。



お客様ご自身による修理は、絶対にお止め下さい。保障の対象外になる事とはかく、本機内部には高い電圧が掛かっており、大変危険です。また、多くの精密なアッセンブリーを傷めることにもなります。

もしお近くにハイエンド・オーディオ機器の修理についての十分な知識をもったサービス・スタッフがいたとしても、STRATOSはACCAへサービスを依頼するのが最善です。抵抗、コンデンサーなど、本機に使用されている全ての回路部品やスイッチ類、配線材じゃ性能に大きな影響を及ぼす為、特別に選別された部品、もしくは専用に作られた部品が使用されています。また、設計上の改善が行われた場合には、アップグレードを行う事も出来ます。修理の為に製品をACCAへ返送される際は、事前にお電話で症状についてご相談下さい。

製品は、お買い求めの際に使われていた梱包材料を使って Karton箱に入れて御返送下さい。梱包に関しては「開梱と梱包にあつたての御注意」の項を御参照下さい。

TECHNICAL SPECIFICATIONS

仕様

- 定格出力(連続) : 400W/8Ω
625W/4Ω
800W/2Ω
- 入力インピーダンス : 50KΩ (アンバランス)
100KΩ (バランス)
- 電圧ゲイン : 26dB (アンバランス/非反転)
20dB (バランス/非反転)
- 周波数特性 : 5Hz~20,000Hz (+0/-0.25dB)
- THD(定格出力時) : <0.1%(8Ω/1KHz)
<0.1%(4Ω/1KHz)
- S/N比(A-WTD) : 110dB(400W以下、8Ω)
- 電力条件(1台) : 100V 50/60Hz 1.2~12A
- 寸法(mm) : 356 x 476 x 244(W x D x H)
- 重量 : 41Kg

- 性能向上の為、仕様は予告なく変更される事があります。

WARRANTY INFORMATION

製品保証

製品保証期間 : 1年間

日本国内における保証について

日本国内における STRATOS の製品保証については、下記の保証規定が適応されます。

保証

STRATOS に用いられている材料や生産工程には十分な品質管理が施されている事を保証致します。

製品の保障期間は、初代購入者の購入日から1年間です。この保証はご購入日から30日以内に同梱の保証登録カードをアッカに返送された場合のみ適応されます。

保証内容

保証内容は、以下の条件と範囲です。

取扱説明書に従わない使い方をした場合や乱暴に扱った場合、輸送中の事故や不注意、アッカ以外で修理や変更が加えられた製品に対しては、この保証は一切適応されません。ご購入の販売店、またはアッカへの返送商品の梱包は、お客様のご負担で行って下さい。

修理

製品の故障が上記保証内容と条件に合致している場合は、部品代や技術料はアッカが負担します。

その他

製品の対する如何なる保証についても、保証期間中のみ有効です。また STRATOS に接続された機器に対して付随的に発生した故障や費用については、一切カバーされません。

この保証規定は、英文の取扱説明書を含むすべての保証に関する記述に対して優先します。

輸入・発売元

AccA inc.

有限会社アッカ

〒106-0031

東京都港区西麻布1-15-1 森口ビル7F

Tel. 03-5785-0661 Fax. 03-5785-0662

www.accainc.jp